

船の事故	発生日	発生日	船舶種類	事故形態
	1月5日(水)	長崎県	その他	単独衝突
	1月6日(木)	山口県	貨物船	火災
	1月7日(金)	長崎県	漁船	運航不能
	1月8日(土)	佐賀県	プレジャーボート	運航不能
	1月9日(日)	長崎県	その他	運航不能
1月10日(月)	佐賀県	漁船	運航不能	

人の事故	発生日	発生日	事故区分	事故内容
	1月5日(水)	長崎県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	負傷
	1月5日(水)	長崎県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	海中転落
	1月10日(月)	福岡県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	負傷
	1月10日(月)	大分県	マリレ以外の海浜事故	海中転落
1月10日(月)	佐賀県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	海中転落	

海中転落に備えましょう！ ～一人で戻れますか？～

【事件事例】

令和4年1月10日06:40頃、事故者は漁船A(4.97トン)にて、刺し網漁のため佐賀県高島東方海域向け出港した。知人漁師が沖合に停まっている漁船Aを認めたが、帰港が遅いことから、同日12:30頃、漁船Aの様子を直接確認したところ、漁船の船尾排気管にしがみついている事故者を発見、118番通報したもの。事故者は、巡視艇にて救助され、病院に搬送されるも死亡が確認された。

死因は、低体温症による致死性不整脈であった。また、事故者は、救命胴衣を着用していなかった。

【問合せ先】

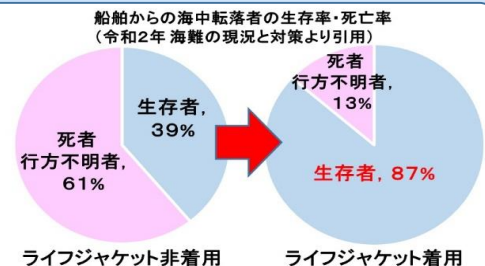
第七管区海上保安本部交通部 安全対策課長 浦川
安全対策調整官 川部
Tel: 093-321-2931 (内線2640)



●備えあれば憂いなし！もしもの海中転落に備えて以下のことを備えましょう！

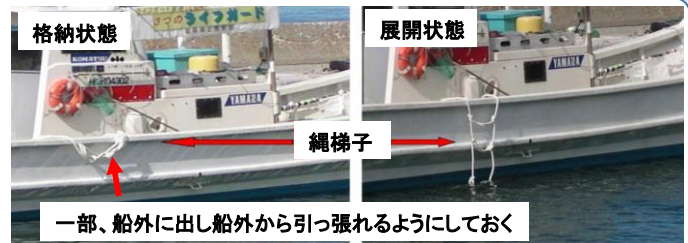
・ライフジャケットを着用しましょう

ライフジャケットを着用していれば、海中転落時の生存率が非着用時と比べ、生存率が約2倍上がります。家族や友人を悲しませないためにもライフジャケットの常時着用を心がけましょう。



・縄梯子等を設置しましょう

一人で海中転落した場合に、腕力のみで船に戻ることは非常に難しいため、自力で再乗船出来るように縄梯子等を設置しま



・海のもしものは118番

海中転落し、船上に戻れないときは、すぐに海上保安庁緊急連絡先「118番」に通報し、救助を待ちましょう。携帯用防水パック等を使い連絡手段を確保しておきましょう。

また落水検知ユニット等の名称で海中転落したことを検知し、周囲のユーザーや登録した方(家族等)へスマートフォンを介し、落水位置を通報するものも販売されています。



縄梯子の作成方法については右のQRコードからご覧ください。

URL <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/kawaraban/pdf/nawabasigo.pdf>

